

# 入会のしおり

もっと広かれ、楽しい出会い。



あなたの医療と福祉を守る山口県腎友会



## NPO法人 山口県腎友会

事務局 〒753-0072 山口市大手町9番6号(県社会福祉会館2階)  
TEL (083) 921-6222 FAX (083) 921-6223  
E-mail : npojinyama@chime.ocn.ne.jp  
URL : <http://npojinyama.net>

腎友会は  
こうして  
できたのです

昭和40年代に腎不全患者に対して人工透析という画期的な治療法が施されるようになり、これまで死を待つより他に仕方のなかった私たちの延命が可能になってきました。ところがこれには厚い壁があり、人工透析に対する医療費の自己負担が当時のお金で20万円（当時の公務員の初任給約15,000円）位かかる為に、人工透析という治療法を知らながら、その恩恵に浴することなく亡くなっていった人。また透析を始めても治療費が続かずに自ら生命をたつた人もいました。即ち“お金の切れ目が生命の切れ目”でした。

こんな厳しい状況下にあった当時の先輩たちは、人工透析の医療費を公費負担に、人工腎臓を全国に設置して欲しいと立ち上がり現在の社団法人全国腎臓病協議会（全腎協）を結成したのです。

#### 腎友会の組織

社団法人全国腎臓病協議会（全腎協）

NPO法人山口県腎友会

地域腎友会  
病院腎友会

地域腎友会  
病院腎友会

地域腎友会  
病院腎友会



透析患者になったら福祉制度の手続きをしましょう!!



みんなの力で  
「守ろう」



私たち腎臓病患者は、いつでも、どこでも、だれでも安心して治療が受けられる医療体制の確立、不安なく暮らせる年金制度の改善など、社会保障、福祉が経済の変動を受けることなく充実・向上することに努力してきました。これらは先輩達が生命をかけて運動を続けてきた成果なのです。しかしこれから先、今のような医療と福祉制度がいつまでも続くという保証はありません。すでに後退し、月々の支払いを私達自身が負担する地域も出始めています。ひとりひとりの力は弱くても、多くの人たちが力を合わせて運動することで医療と福祉をまもることができます。

あなたもその一つの力になってください。その為にはまず患者会に入会してください。

# こんな活動をしています



## 会員の悩み相談



障害年金の  
手続きや福祉制度  
の相談や個人的な  
病状の相談に応じ  
ています。

## 親睦を深める行事



会員相互の親睦  
を図るために病院  
腎友会や地区などで  
レクリエーション  
や小旅行の開催。

## 暮らしに役立つ学習会

透析医療や  
食事管理の  
勉強会開催



## 役立つ情報の提供



全腎協の「せんじん  
きょう」・山口県腎友会  
「じんゆうだより」の発行。  
目の不自由な方には声の  
会報テープをお送りし  
ています。

## 移植の普及キャンペーン

若くして  
透析導入になった  
方々は腎臓移植を希望し  
ています。社会復帰や出産  
などがふつうにできる  
ように、腎移植の  
普及活動。



## 医療も福祉もみんなの力で



国会請願  
署名運動  
(私たちの医療と  
福祉の向上の  
ために)

## みんなが集う県大会&全国大会

毎年5月に全国大会、  
毎年6月に県大会を開催。  
会員はもとより、医療  
関係者・一般市民  
が集います。



▲ 全国大会



県大会▶

## 支部役員研修会

支部役員の  
レベルアップに  
研修を開催し  
ています



# 患者会へ入りましょう

## なぜ、患者会が必要か

透析を始めて、不安の毎日ではないでしょうか。医療スタッフや家族の支えは大切ですが、同じ病気を持った患者同士でこそわかり合えることがあります。患者同士が手をつなぎ、教えあい、助けあい、命を守るために患者会（腎友会）ができました。

その患者会（腎友会）には「病気を正しく知る」「病気に負けない気力を養う」「安心して療養できる社会をつくる」の三つの役割があります。

自分の病気がどのようなもので、飲んでいる薬も何の薬か分からないことがあると不安になります。

それらの不安をなくすためには、「病気をよく知る」ことが重要です。知る事によって検査データの意味を理解し、透析の自己管理に役立てることができます。

そのために、患者会は病気や食事・栄養について情報を提供したり、勉強会を開いたりします。

病気について理解を深めても、人間は孤立すると弱気になりがちです。ところが、仲間や先輩がいると違ってくるのではないのでしょうか。

助言や励ましの言葉で、病気に負けず、病気に上手に付き合っていく気力が持てます。

さらに、生活を楽しくしていくためにも、患者会が交流会などを開きます。

病気を  
知る

病気に  
負けない

患者会  
の3つ  
の役割

安心して療養  
できる社会をつくるため、  
力を合わせましょう。

5万人よりも7万人、7万人よりも10万人の力が私達自身の命を守る事につながるわけですから、自分の命を守るために、ぜひ患者会（腎友会）に入会しましょう。



2009.6. 2,000

## 腎友会入会申込書

平成 年 月 日

氏名

住所

電話

E-mail

生年月日 年 月 日生

透析開始日  
昭和・平成 年 月 日

※（ 月）より会費を添えて腎友会に入会します。